

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフ赤塚第2支援教室			
○保護者評価実施期間	2025年2月1日 ～ 2025年2月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2025年2月1日 ～ 2025年2月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月17日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3教室合同で職員が配置されている為、個々に合わせた支援員方針の擦り合わせや様々な意見交換を行う事が出来る。</li> <li>・連絡事項などをグループラインや公式ラインを釣用する事で連絡の抜け漏れをなくす取り組みをしている。</li> <li>・毎日職員MTを行う事で、連絡事項や支援方針の共有を行う事が出来る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡の抜け漏れや保護者様、利用者様に寄り添った対応、個々に合わせた支援方針を継続的に考え、明確にお伝え出来るように努めている。</li> </ul>
2	保護者との関係性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時やお迎え時に日々の様子や気づきを伝えると共に相談事がある時には速やかに対応を行う。また、面談を行う等して、満足の頂ける支援の提供に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の気づきやご相談事に対するの返答がより明確に満足の頂けるよう改善に努めている。</li> </ul>
3	個別対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々にサポートが必要となる為、個別にマンツーマンで対応を行うよう努めている。</li> <li>・ご要望に合わせた個々の対応に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリの様子や個々のご要望に合わせた取り組みを行い少しでも多くご満足いただけるよう努めている。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	環境構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー化や設備拡張が、設備状難しい為、より安全に通える教室作りを行う必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備状部屋を拡張する事は難しい為、3教室合同で教室を使用している為、活動毎に部屋を分けて対応を行う。また、設備状バリアフリーに立て直す事は難しい為、簡易スロープを置くなどして、問題点が発生した場合やバリアフリー化が出来るよう改善を行う。</li> </ul>
2	職員体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な支援員がない為、個々に合わせた取り組みの中で限られた事のみとなってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な人員の確保や活動の中で、出来る事を保護者様と密に話し合い、今後の活動を行う必要がある。</li> </ul>
3			